令和3年度 次世代につなぐ営農体系確立支援事業(産地の戦略づくり支援)取組概要 【計画承認ベース】 (令和3年9月10日時点) 計35地区

X	分	取組主体	品目	主な取組内容
東北	岩手県	花巻市農業振興対策本部	小麦	 ○産地の現状・課題 ・地域の生産法人等に農地集積が進む一方、限られた担い手の 労働負担の増加が課題。 ○取組内容 ・自動操舵システムやロボット草刈機、人工衛星によるデータ解析を活用し、少人数でも作業の軽労化を図る営農体系を検証。
	秋田県	雄勝園芸 I C T 協議会	トルコギキョウ	 ○産地の現状・課題 ・トルコギキョウの大規模園芸団地では、生育ステージに応じた施肥や潅水等の管理作業の負担増が課題。 ○取組内容 ・ICTを活用した環境モニタリングによる潅水の最適化等を検証し、 潅水作業の省力化等を図る営農体系を検証。
		あきた先進技術推進協議会	えだまめ	 ○産地の現状・課題 ・えだまめの規模拡大に伴う管理作業の負担増と収量・品質の低下が課題。 ○取組内容 ・自動操舵システムと新型の収穫脱莢機を活用し、作業の省力化と収量・品質の向上を図る営農体系を検証。
		能代地域ねぎ先端技術協議会	ねぎ	○産地の現状・課題・県内一のねぎ産地である能代地域では、規模拡大に伴う労働 カ不足が課題。○取組内容・直進アシストトラクタとドローンを活用し、管理作業の省力化を図る営農体系を検証。
	山形県	尾花沢市スマート農業推進協議会	水稲、スイカ(複合経営)	 ○産地の現状・課題 ・スイカと水稲の複合経営が多い尾花沢市では、農業者の高齢化が進み、労働力不足が課題。 ○取組内容 ・自動操舵システム、水管理システム、ドローン防除等を活用し、作業の省力・軽労化及び品質向上を図る営農体系を検証。
関東	茨城県	稲敷地域大規模水田経営協議会	水稲	 ○産地の現状・課題 ・稲敷地域では、カメムシによる収量・品質低下が課題であり、各ほ場の生育段階に合わせた適期防除ができる体制構築が必要。 ○取組内容 ・栽培管理支援システムの情報を元に、ドローンを活用した適期防除を実践し、収量・品質の向上を図る営農体系を検証。
	山梨県	やまなし果樹地域スマート農業推進協議会	果樹(モモ、スモモ、オ ウトウ)	 ○産地の現状・課題 ・傾斜・狭小地での防除や除草作業の負担増が課題。また、品種毎の管理作業の効率化が必要。 ○取組内容 ・営農管理システム、無人防除機、自走式除草機等を活用し、作業の省力化を図る営農体系を検証。
	長野県	伊那市スマート農業推進協議会	水稲、麦	 ○産地の現状・課題 ・中山間地域に位置する伊那市では、小区画ほ場での作業負担や労働時間の増加が課題。 ○取組内容 ・自動給水栓、自動運転田植機、ドローンセンシング等を活用し、 省力的かつ作業効率の向上を図る営農体系を検証。

関東	静岡県	おやさいスマート農業推進協議会	露地野菜(葉ネギ等)	○産地の現状・課題・水田を利用した露地野菜生産が拡大している中、収穫作業や土壌診断に係る労力の負担増が課題。○取組内容・葉ネギ自動収穫機、リアルタイム土壌センシングを活用し、収穫作業及び土壌診断に係る労力の軽減を図る営農体系を検証。
		JAとぴあ浜松スマート農業推進協議会	ばれいしょ	○産地の現状・課題・経営規模の拡大に伴い管理作業の負担増が課題。また、今後の品種転換に向けた施肥条件の検討が必要。○取組内容・ドローンを活用した防除作業の省力化を図る営農体系およびリアルタイム土壌センシングにより品種に適した施肥条件を検証。
北陸	新潟県	白根地区施設野菜ICT推進協議会	キュウリ(施設)	 ○産地の現状・課題 ・ベテラン生産者の栽培管理技術の継承が十分に進んでいないため、環境データに基づく栽培管理体系の構築が急務。 ○取組内容 ・環境モニタリングデータ等を活用し、ベテラン生産者の技術を見える化・共有し、産地全体の収量向上を図る営農体系を検証。
	福井県	三里浜砂丘地営農推進協議会	ニンジン	 ○産地の現状・課題 ・生産者の高齢化が進む中、機械化体系が可能なニンジン栽培の振興を図っているが、近年の気候変動により生産が不安定。 ○取組内容 ・環境モニタリング装置や自動潅水システム等を活用し、管理作業の負担軽減や収量・品質の向上を図る営農体系を検証。
		敦賀市農業再生協議会	水稲、キャベツ(複合 経営)	 ○産地の現状・課題 ・高齢化や担い手不足に伴う労働力不足が課題であり、担い手の育成や土地改良事業を契機とした作業の効率化が必要。 ○取組内容 ・大区画圃場で自動操舵トラクターやGPSレベラー等を活用し、効率的かつ省力的な農業経営のロールモデルを構築。
東海	岐阜県	ひるがの高原だいこんスマート農業研究会	だいこん	 ○産地の現状・課題 ・経営規模の拡大に伴い、雇用労働者の作業負担の増加が課題。 ○取組内容 ・自動運転トラクタや自動操舵システムを活用し、管理作業の省力化等を図る営農体系を検証。
		美濃加茂市堂上蜂屋柿産地振興協議会	柿	○産地の現状・課題・高齢化に伴い、傾斜地等での動力噴霧器による防除作業の負担増が課題。○取組内容・無人防除機を活用し、防除作業の省力化を図る営農体系を検証。
	愛知県	田原市スイートピー生産供給力向上協議会	スイートピー(施設)	 ○産地の現状・課題 ・気候変動の影響による品質低下や生産者間での品質差が課題。 ○取組内容 ・環境測定データやヒートポンプ、光合成促進機を活用し、技術の見える化と産地全体の品質向上を図る営農体系を検証。
		JAあいち中央ハウスいちじく協議会	イチジク(施設)	 ○産地の現状・課題 ・ベテラン生産者の栽培管理技術の継承が十分に進んでいないため、環境データに基づく栽培管理体系の構築が急務。 ○取組内容 ・環境モニタリングデータ等を活用し、ベテラン生産者の技術を見える化・共有し、産地全体の収量向上を図る営農体系を検証。

東海	三重県	伊勢いちごスマート農業研究会	イチゴ(施設)	 ○産地の現状・課題 ・産地内での栽培管理技術の継承が十分に進んでおらず、生産者間での収量差等が課題。 ○取組内容 ・環境測定装置を活用して高単収農家の技術を見える化・共有し、産地全体の収量・品質の向上を図る営農体系を検証。
		三重南紀みかん産地再構築委員会	カンキツ(温州 <i>み</i> かん)	○産地の現状・課題・気候変動等の影響による品質低下が課題であり、環境変化に対応した適切な管理作業と効率的な指導体制の構築が必要。○取組内容・営農支援システムを活用したデータに基づく指導体制を構築し、産地全体の品質向上を図る営農体系を検証。
近畿	滋賀県	東近江地域少量土壌培地耕イチゴ栽培協議会	イチゴ(施設)	 ○産地の現状・課題 ・東近江地域では、気象の影響や環境管理の違いにより、生育・収量が不安定で生産者間の収量・品質差が課題。 ○取組内容 ・環境測定装置のデータに基づく栽培管理を実施し、生産者間でのデータ共有と収量・品質の安定化を図る営農体系を検証。
	京都府	丹後花卉生産協議会	花き(コギク)	○産地の現状・課題・防除作業の負担の大きさが課題であり、品質維持のための省力的で効果的な防除体系の確立が必要。○取組内容・無人走行□ボットを活用した省力的で効果的な防除体系を検証。
	奈良県	宇陀市ホウレンソウスマート農業推進協議会	ホウレンソウ(施設)	○産地の現状・課題・中山間地域で小区画圃場が多いため、毎日の潅水作業の負担や労働時間の増加が課題。○取組内容・遠隔潅水システムの活用や環境データの収集を行い、潅水作業の省力化と負担軽減を図る営農体系を検証。
		大淀地区ナシ栽培スマート化協議会	ナシ	 ○産地の現状・課題 ・担い手不足や高齢化に伴い、基幹作業(収穫・調製作業等)の負担増が課題。 ○取組内容 ・アシストスーツや自動草刈機等を活用し、作業の省力・軽労化を図る営農体系を検証。
中国四国	広島県	尾道市瀬戸田地域果樹振興対策会議	カンキツ(温州みか ん)	 ○産地の現状・課題 ・尾道市瀬戸田地域では、高齢化に伴う労働力不足等が課題であり、省力化技術を組み入れた栽培体系の構築が必要。 ○取組内容 ・ドローンによる防除や空撮データの収集、空撮データと圃場別営農管理システムとの連携による、省力的な営農体系を検証。
		大崎下島地域農業振興対策会議	カンキツ(温州 <i>み</i> かん)	 ○産地の現状・課題 ・大崎下島地域では、農業者の高齢化に伴い、傾斜地での防除作業の負担増が課題。 ○取組内容 ・ドローン(3Dマップを利用した自動飛行)を活用し、防除作業の省力化を図る営農体系を検証。
	徳島県	徳島市甘藷スマート農業推進協議会	甘藷(なると金時)	 ○産地の現状・課題 ・気象変動の影響により、収量・品質が不安定で生産者間での収量・品質差が課題。 ○取組内容 ・環境測定装置による土壌中の水分量や温度等のデータに基づく管理を実践し、収量・品質の向上を図る営農体系を検証。

中国四国	高知県	南国市土地利用型園芸農業検討協議会	露地野菜(キャベツ・オクラ)	○産地の現状・課題・規模拡大に伴う作業負担の増加が課題であり、圃場基盤整備事業を契機とした管理作業の機械化や省力化が必要。○取組内容・ドローンの空撮によるキャベツの生育診断やオクラのトンネルマルチ支柱打込機を活用した省力・軽労化を図る営農体系を検証。
		佐川町スマート農業推進協議会	果樹(梨、ブンタン 等)	 ○産地の現状・課題 ・農業者の高齢化に伴う、果樹の基幹作業(除草、防除、収穫運搬等)の負担増が課題。 ○取組内容 ・自動除草機、農業用無人車、アシストスーツ、電動剪定ハサミ等を活用し、管理作業の省力・軽労化を図る営農体系を検証。
九州	福岡県	三井地区農業振興協議会(野菜部会)	葉菜類(施設)	 ○産地の現状・課題・収穫・出荷作業が一定期間に集中することによる作業負担の増加が課題。 ○取組内容・ハウス管理クラウドシステムと環境データ測定に基づく管理を実施し、省力的かつ効率化を図る営農体系を検証。
		JAにじ管内トマトスマート農業推進協議会	トマト(施設)	 ○産地の現状・課題 ・環境制御システムの普及・活用が不十分であり、増収効果が得られていないことから、環境制御技術の確立が必要。 ○取組内容 ・環境モニタリングデータを活用し、栽培管理手法の見える化と収量の向上を図る環境制御技術を確立した営農体系を検証。
	佐賀県	杵藤地区みかんスマート農業研究会	温州みかん	 ○産地の現状・課題 ・温暖化等の影響により、病害虫の発生が増加しており、地域毎の気象データや予測に基づいた防除体系を確立する必要。 ○取組内容 ・気象ロボット「農地環境推定システム」を活用し、きめ細かな気象予測と発生予察に基づく病害虫防除体系を検証。
		「匠の技伝承システム」研究会	キュウリ(施設)	 ○産地の現状・課題 ・新規就農者の収量・品質が不安定なため、早期に熟練者の技術を継承し、新規就農者の収量向上と所得確保を図る必要。 ○取組内容 ・「匠の技伝承システム」を活用し、新規就農者の速やかな技術習得と収量・品質の向上を図る営農体系を検証。
	長崎県	壱岐市スマート農業推進協議会	水稲、アスパラガス (複合経営)	○産地の現状・課題・離島地域の山間部に位置する壱岐市では、担い手の高齢化に伴う労働力不足が課題。○取組内容・ドローンや水管理システム、ラジコン草刈機等を活用し、管理作業の省力化を図る営農体系を検証。
		西海市スマート農業推進協議会	水稲、ミカン(複合経営)	○産地の現状・課題 ・中山間地域が多くを占める西海市では、担い手の高齢化に伴う 労働力不足が課題。○取組内容 ・ほ場管理システムや水管理システム、ラジコン草刈機等を活用 し、管理作業の省力化を図る営農体系を検証。
	鹿児島県	曽於地域スマート農業推進協議会	露地野菜(はくさい, キャベツ)	 ○産地の現状・課題 ・曽於地域では、担い手不足や高齢化に伴う労働力不足が課題。 ○取組内容 ・自動操舵付トラクタ等を活用し、うね立てや施肥等の管理作業の省力化を図る営農体系を検証。